



第五小だより 2月号

令和3年2月1日 第11号 <http://5sho.wako-city.ed.jp/>
〒351-0104 和光市南1-5-10 TEL 048-463-3100 児童数 678名

レッツゴー スクール
Let's 5!! School!
学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

気持ちを伝える 心をつなげる



本校 H.P.

校長 來嶋 実樹子

先週の木曜日の午後、子供たちの歓声が教室から聞こえてきました。雪です。予想では「みぞれ」となっていたのですが、大粒の雪が空からたくさん降ってきていました。雪の降る中、子供たちは寒さも忘れて嬉しそうに帰っていきました。今日から2月、令和2年度もあと2ヶ月となりました。

緊急事態宣言が再発令されましたが、いまだに収束の見通しが立たずに、様々な行事の実施の可否を決めかねているところです。子供たちだけでなく、保護者の皆様も不安な気持ちでお過ごしのことと思います。新入学児童保護者説明会も、これまでのような形では実施できず、資料を配付させていただくことになりました。また、例年2月に行われていた市内小・中学校児童生徒作品展についても、今年度は中止となり、図工の授業で作った作品や競書会で書いた書き初めも、校内で展示したり学年・学級通信等にて写真でお伝えしたりする形をとらせていただくことになりました。子供たちの成果を大勢の方に披露し、その頑張りを認め褒め称える機会が減ってしまい本当に残念ですが、是非お家でたくさん話題にして褒めていただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

さて、少し前のことになりますが、2学期末に地域の方が学校を訪ねてくださいました。地域の中で子供たちの安全を見守ってくださっているキッズ・ガーディアンの方です。登下校で立ってくださっている場所で、本校の児童がいつも元気にあいさつできていることを褒めていただきました。さらに、1年生と3年生の児童から感謝の気持ちのお手紙や自分たちで作ったカラフルな花の小箱をプレゼントしてもらえたとおっしゃり、そのお手紙や小箱を持ってきて見せてくださいました。「気持ちの優しい子供たちが育っていて、五小は温かい学校ですね。きっとご家庭も温かいのでしょう。」と褒めていただきました。コロナ禍で人と人とのつながりが難しくなっているこのような時に、とても嬉しい気持ちになるお話で、すぐに本校職員にもこのことを伝えました。人と人とのつながりの中で、



最初に大切なことは「気持ちの良いあいさつ」です。お世話になった人へ感謝の気持ちを伝えることは、「気持ちの良いあいさつ」の延長線上にあると思います。気持ちの良いあいさつができ、お友達や周りの人の良いところを見つけて伝え合うことができる子供たちを育てていきたいと、この心温まるできごとから強く感じました。遠くにいても近くにいても、そして大人も子供も、心のつながりだけは「密」にしていきたいと思います。